

世界歴史都市連盟平和行動宣言

～慶州にて～

歴史都市は、世界の様々な地域で独自の文化と伝統の下に、絶えざる創造の努力を重ねながら市民が育んできた文化を今に伝える「生きている都市」であり、また、人類の英知が創り出した次代に引き継ぐべき財産である。

歴史都市は、人類の長い歴史の中で、その豊富な経験と智慧により人類文明の発展に大きく貢献してきた。この経験と知恵を生かし、更なる貢献を果たすには、都市と都市、市民と市民の自由な交流が必要となるが、その前提となる世界の人々の平和を脅かすさまざまな問題が、今日においてもなお生起している。

世界歴史都市連盟に結集する我々は、第9回世界歴史都市会議を機に、都市間の幅広い交流による自由な対話と建設的提言の保障が、世界平和の実現に貢献できる有効な手段であることを今再び想起し、世界平和を願い、国境を越え世界の人々と連帯することをここに宣言する。

～世界平和を願って

世界歴史都市連盟は、万人が永久に希求し続ける世界平和の達成に貢献できることを願い設立された。

爾来 10 年を経た今、21 世紀こそ平和な世紀にという我々の願いも届かず、人種や民族、文化、宗教等の違いを巡る紛争や国家間の争い、更には、世界規模での環境破壊が跡を絶たず、多くの人々の命が奪われ、人類普遍の価値を有する歴史遺産が深刻な被害を受けるなど、我々の理想にはほど遠い状況にある。

我々は、多様な価値観を尊重し、寛容と相互理解に努め、歴史都市としての存在と平和を維持する知恵を互いに持ち寄り、人類共通の願いである恒久平和の実現に向かって、世界のすべての人々と共に歩むことを誓うものである。

2005年10月

世界歴史都市連盟